

2020 年度後期 「ロジスティクス研究会」 -ロジスティクスからの改革Ⅱ-

2017年4月より立ち上げ、好評いただいています「ロジスティクス研究会」を、2020年10月から2021年3月まで全6回のプログラムで開催いたします。

ウィズコロナが通常となり、大きく環境は変わりました。周囲を見ても、事業の縮小、拡大はかなり個別に発生し、一元的に語る事が難しいです。但し、確実に言えるのは「以前に戻ることは無く、新しい姿は自分達で築く、待っていても誰も話しかけてくれない」ということです。ただ、進むにしても何かの灯が必要でしょう。皆さんの事業に何等かの希望をお伝えできるように研究会を進めてまいります。

2020 年度 第 8 回 「IFI ロジスティクス研究会」開催概要

テーマ：「ロジスティクスからの改革」

コーディネーター：黒川 智生氏 VMI パートナーズ代表

- 開催日：2020年10月から2021年3月まで全6回（月1回原則）
- 時 間：18時30分～20時
- 場 所：IFI ビジネス・スクール（両国）
- 現地研修：現地集合・解散（別途ご案内いたします）
- 対 象：ロジスティクス革新に関心のある方
- 受講料：全6回 35,000円（税込）
- 定 員：30名（※定員に達し次第締め切り）
- 申 込：IFI ホームページ 下記QR（<https://www.ifi.or.jp/>）より申し込み
- その他：同じ会社であれば、代理参加（お申込み頂いた方とは別の方のご参加）も可能です。



★ 部分受講、現場研修のみの参加はできません。

《お申込み・お問い合わせ》

一般財団法人ファッション産業人材育成機構 碓井

TEL: 03-5610-5705 FAX: 03-5610-5710 MAIL: info@ifi.or.jp

【第1回】 2020年 10月27日 (火)	テーマ	【枠組み提示】 リバースチェーンをどう捉えるべきか？
	講師	日本大学生産工学部マネジメント工学科 教授 鈴木 邦成様
	内容	20年9月の学びを経て、このタイミングで私達はどのようなリバースチェーンの在り方を考えるべきか？まだまだ馴染みが薄い、リバースロジスティクスなどの領域でアパレルも含めた静脈物流やリバースチェーンのアウトラインを解説いただきます。
【第2回】 2020年 11月24日 (火)	テーマ	ラクサス型サブスクモデルの独自進化プロセス
	講師	ラクサス・テクノロジーズ株式会社 執行役員 竹増 浩司様
	内容	ブランドバッグのサブスクサービスを手掛ける場合、通常とは異なるロジスティクスモデルや各種作業が伴います。事業拡大とともに、これらをどう形にしてきたか？アメリカ進出も目論む中でどう進化させるのか？ 興味深いお話になるでしょう。
【第3回】 2020年 12月1日 (火)	テーマ	製造～流通～ロジスティクス～販売をサポートするクラウドソリューション
	講師	インフォアジア株式会社 ソリューションコンサルタント 佐藤 裕之様
	内容	ビジネスの方向性を考える中、EC・SCM・店舗・システム・ロジスティクス戦略の構築が不可欠です。急激なマーケット変化の中、グローバルファッション企業で活用されているクラウドソリューションを解説いただきます。
【第4回】 2021年 1月19日 (火)	テーマ	【現地研修】 MUJIN 辰巳ロボットセンター
	内容	* 集合場所・時間に関しては別途ご案内します
【第5回】 2021年 2月16日 (火)	テーマ	コロナ禍での顧客ニーズ変化への、ロジスティクス対応の軌跡
	講師	株式会社 JUN 執行役員 中嶋 賢治様
	内容	ブランドを多数持ち、かつ、商材の種類も多岐にわたる総合ファッショングループでも、そのロジスティクスの在り方は大きく変化しました。多くの試みの中で見出した独自視点を含めて、挑戦の姿をお話いただきます。
【第6回】 2021年 3月9日 (火)	テーマ	『サプライウェブ化』はどこまで進むのか？
	講師	株式会社ローランド・ベルガー パートナー 小野塚 征志様
	内容	コロナ禍でSCMの見直しを表明する企業が多いが、「製造業は固定的なサプライチェーンそのものをリスクと捉えており、今後は調達・販売先が錯綜（さくそう）する『サプライウェブ化』が進むだろう」と考える小野塚様に、その状況や中期的なゴールについてお話いただきます。

※都合により変更になることがあります

《お申込み・お問い合わせ》

一般財団法人ファッション産業人材育成機構 碓井

TEL: 03-5610-5705 FAX: 03-5610-5710 MAIL: usui@ifi.or.jp